

広 報

# こうさ



【表紙】「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント」講演会

## パラリンピアンと車いす陸上競技を体験

### CONTENTS

- 02・特集 第10回子ども議会で甲佐中・甲佐高生徒が一般質問
- 04・こうさの話題 オリンピック・パラリンピックを知ろう
- 06・町からのお知らせ 新型コロナウイルス関連肺炎について
- 10・あゆみだより 手洗い・うがいをこまめに行って感染症を予防しましょう
- 20・Kosa Style 震災支援派遣職員の皆さん

No.608  
March 2020

# 3

## 第10回子ども議会で甲佐中・甲佐高生徒が一般質問

# 中高生の視点で問う本町のまちづくり



### 議会一般質問体験を通して 本町の未来を考える

2月25日（火）町議会棟議場で、第10回子ども議会が開催され、甲佐中学校と甲佐高校の生徒が議会の一般質問を行いました。

同議会は、次代を担う中高生に議会体験を通して本町の課題について考える機会を持つってもらうことを目的に町が実施。甲佐中学校（服部起明校長238人）の生徒8人と甲佐高校（本山幸広校長80人）の生徒8人が子ども議員として町執行部に対して質疑を行いました。

参加生徒から選出された寺本拓生さん（甲佐高2年・美里町）が議長を、北ころろさん（甲佐中2年・和田内区）が副議長をそれぞれ務め、前後半で役割を交代しながら議事を進行

傍聴席で町議会議員や同級生、教員らが見守る中、子どもの視点で考える本町の現状課題や、地域の将来像についての意見提



▲傍聴席から質疑を見守る現職の町議会議員ら

案が町執行部に出され、質疑応答が行われました。

生徒は「人口減少で保育園や学校が統廃合されるのか」「町が作成したハザードマップを各家庭に広げるために中学生でもできることはあるか」「若者の投票率を上げるためどのような施策をおこなっているか」「総合運動公園での合宿などで利用できる宿泊施設を整備しては」といった質問や提案を伝え、奥名町長ら執行部が分かりやすく答えていきました。

議会を終えて、坂本すみれさん（同中2年・古閑区）は「質疑を通して甲佐町を深く知ることができました。できることから取り組み、甲佐町に貢献していきたいです」と話しました。



◀新型コロナウイルスの感染症対策として手洗いや消毒にご協力ください

## 3/15(日) 緑川スポーツフェスタを中止します

### 新型コロナウイルスの感染拡大防止を最優先

3月15日(日)に開催を予定しておりました「緑川スポーツフェスタ」は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、来場者の皆様の安全と感染拡大防止を最優先に考え、やむなく開催中止を決定いたしました。

クイズウォークやグラウンドゴルフ大会、サッカー教室にすでにお申込みをいただきました皆様、参加を楽しみにされていた皆様におかれましては、中止となり、深くお詫び申し上げます。参加費の返金などの対応につきましては、改めて個別にご連絡いたします。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

▼参加費の返金に関するお問い合わせ先

☎096・2334・2447  
(内線325)

町社会教育課

■イベントの開催における感染拡大の防止について

厚生労働省は「イベントの

開催に関する国民の皆様へのメッセージ」(2月20日)において、新型コロナウイルスの感染の拡大を防ぐためには、今が重要な時期であり、イベントなどの主催者へ会場の状況などを踏まえ、開催の必要性を改めて検討するよう促しています。

また、開催にあたっては、感染機会を減らすための工夫として、参加者への手洗いの推奨やアルコール消毒薬の設置などの対策を行うよう協力を求めています。

県内での新型コロナウイルス感染症患者の発生を受けて、県では「県民の皆様へお願い」(2月22日)を発表し、1人1人が手洗いや咳エチケットの徹底などを呼び掛けています。

風邪の症状が続く場合や強いだるさ、息苦しさがある場合は、直接病院には行かず、各保健所の「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください。

▼お問い合わせ先  
御船保健所

☎096・282・0016



▼パラリンピック出場までの体験談について語る花岡さん



生186人が花岡さんの体験談を通して挑戦することの大切さについて学びました。講演後、児童らは車いす陸上競技を体験し、体育館を1周するコースで競争しました。

龍野小6年の岩永美心さん（下横田区）は「講演を聞いて、パラリンピックの車いす陸上競技にも注目したいです」と感想を話しました。

## オリンピック・パラリンピックを知ろう

車いす陸上パラリンピアンの花岡伸和さんが講演

2月21日（金）龍野小学校で「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント」講演会が行われました。

同講演会は、オリンピックやパラリンピアンへの講演や競技体験などを通して、オリンピック・パラリンピックの意義や価値などに対する理解・関心を高めることを目的に、スポーツ庁の委託により県教育委員会が主催。

車いすマラソンで2度のパラリンピックに出場した花岡伸和さんが「シアワセのつくりかた」という演題で講演し、参加した町内の小学5・6年

## 小学校へようこそ

乙女小学校で新1年生が体験入学

2月3日（月）乙女小学校で令和2年度新1年生の体験入学が開催されました。

同小学校（川上輝美校長128人）が入学予定児童の保護者への入学説明会に併せて実施しており、約20人が参加。児童らは、けん玉や手作りの魚釣り遊びなどを通して、現1年生との交流を楽しみました。

4月から先輩となる現1年生の児童らは、入学予定児童に寄り添って遊びながら「かっこいい2年生になれるよう、勉強をがんばります」と元気に感想を述べました。



▲乙女小1年生らと魚釣り遊びで交流する入学予定児童ら



◀新春コンサートで歌声を披露するMICAさん

## 優しい歌声が会場を包む

新春コンサートを開催

2月6日（木）町生涯学習センターで「新春コンサート」が開催されました。

同コンサートは、シンガーソングライターのMICAさんを招いて、町教育委員会が開催。

MICAさんは代表曲「二人の道」や新曲「繋がってく」などのオリジナルソングを披露し、参加した約100人は、優しい歌声に聞き入りました。

来場した60代女性は「MICAさんの優しい歌声で幸せな気持ちになりました」と嬉しそうに話し、60代男性は「素晴らしい歌声でした。素敵な時間をありがとうございました」と感想を述べました。

## 文化財について考える

### 「記念物100年と甲佐町」ギャラリートーク

2月8日（土）町生涯学習センターでギャラリートーク「記念物100年と甲佐町」が開催されました。

同イベントは、文化財の保護制度が制定されて100年になるのを記念して町教育委員会が開催。本町の文化財保護に携わる同委員会の上高原聡さんが、国指定天然記念物「麻生原のキンモクセイ」などの身近な物を例に、文化財や記念物について解説。記念物を次の100年へ伝えていくために手厚い保護が必要だと説明しました。



▲文化財や記念物について学ぶ参加者ら

## ICT で児童の学力向上を

### 甲佐小・甲佐中で ICT 活用研究発表会を開催



▲タブレット端末を使って甲佐小学校を紹介する作品を製作する児童らと電子黒板などの活用法を見学する教育関係者ら



◀結団式であいさつする山下さん（中央）

## 山下優心選手（中横田区）が出場

### 第46回都市対抗熊日駅伝

2月9日（日）第46回都市対抗熊日駅伝が開催されました。熊本陸上競技協会と熊本日日新聞社が主催する同大会は、県内の19郡市が出場。天草市役所前を午前9時に出発し、熊本市中央区のびぶれす熊日会館前を目指す14区間103.3キロでレースが行われ、熊本市が5時間23分17秒のタイムで6連覇を達成。上益城郡は、5時間35分42秒の6位でフィニッシュしました。

本町からは、山下優心選手（中横田区・国府高3年）が10区に出場し、宇城市不知火町から同市松橋町までの7.1キロを力走しました。

2月7日（金）甲佐小学校および甲佐中学校でICTを活用した研究発表会が開催され、県内外の小中学校教員など教育関係者を対象に公開授業が行われました。

県教育委員会が実施する、タブレット端末やデジタル教材などのICTを活用した授業を通して、児童や生徒の学力および情報活用能力の向上を目的とした「ICTを活用した『未来の学校』創造プロジェクト」において、両校は令和元年度の研究推進校に指定されています。

甲佐小学校（永瀬善久校長206人）では、「主体的に学び合う児童・生徒の育成を目指した学習指導の充実～『主体的・対話的で深い学び』を促すICTの活用～」をテーマに、3年生の図工と5年生の総合的な学習の時間の公開授業が行われました。児童らは、粘土で作った人や動物を動かしながらコマ撮りをしたり、プログラミングソフトを用いて新1年生に甲佐小学校を紹介する作品を製作したりして、電子黒板やタブレット端末を効果的に活用した授業に取り組みました。

### 新型コロナウイルス 関連肺炎について

●インフルエンザ予防等と同様の感染対策が重要です！

☑せきや発熱の症状がある場合は、マスクをしましょう。

☑手洗いをこまめにしましょう。



マスクの着用や手洗いを心掛けましょう

### ■新型コロナウイルス関連肺炎 に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症への対策は、風邪や季節性インフルエンザと同様にお1人お1人の咳エチケットや手洗いなどの実施がとても重要です。多くの方が集まるイベントや行事などに参加される場合も、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖を使って口や鼻をおさえる「咳エチケット」や、石けんを使った手洗いを心掛けるなど、感染症対策に努めていただくようお願いいたします。

また、イベントなどを主催される場合においても、会場入口にアルコール消毒液を設置するなど、可能な範囲での対応を検討していただきますようお願いいたします。

### ■帰国者・接触者相談センター について

県では、2月1日(土)から各保健所を「帰国者・接触者相談センター」として、新型コロナウイルス感染症の疑い患者を診察する医療機関(帰国者・接触者外来)の受診調整を行っています。

御船保健所では、午前9時から午後7時まで相談窓口を設置しています。開設時間外も転送電話により対応いたしますので、次の症状がある人はご相談ください。

- ・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている
- ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある

※高齢者や基礎疾患などのある人は、前記の状態が2日程度続く場合

●中国・湖北省または浙江省から帰国・入国される人およびこれらの方と接触された人へ  
咳や発熱などの症状がある場合は、これらの地域の滞在歴などを保健所に必ずご連絡の上、医療機関を受診してください。

▼お問い合わせ先  
・御船保健所  
☎096・282・0016

町総合保健福祉センター ☎096-235-8711

### ■プレミアム付商品券の使用 期間がまもなく終了します

消費税率10%への引上げが住民税非課税者などの消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を下支えするため、町では、住民税非課税者および子育て世帯主に対して、お得に買い物ができる「甲佐町プレミアム付商品券」を発行・販売しています。

甲佐町プレミアム付商品券のご利用期限が近づいています。未使用の商品券をお持ちの人は、期限内のご利用をお願いします。

▼使用期限  
3月31日(火)  
※期限を過ぎると商品券は無効となり、使用できませんのでご注意ください。また、未使用分の

商品券の返金はできません。期限内でのご利用をお願いします。

### ■プレミアム付商品券の購入 期限を延長しました

町では、より多くの人に商品券をご利用いただくために、2月28日としていた販売期限を延長しました。町福祉課で1月31日までに申請を済まされた人に送付している「購入引換券」をお持ちで、商品券の購入がお済でない人は、甲佐町商工会窓口へお急ぎください。

▼販売期限  
3月30日(月)

### ▼販売場所

甲佐町商工会窓口(町農業研修センター「ろくじ館」横)

▼準備していただく物  
・商品券購入引換券  
・身分証明書

・購入代金

▼販売価格  
1セット4,000円(商品券500円券×10枚)(1人5セットまで購入可)

▼お問い合わせ先  
・甲佐町商工会

☎096・234・0272  
・町福祉課  
☎096・234・1114

### プレミアム付商品券のご使用は 3月31日(火)までに



商品券販売は3月30日(月)まで延長します

町福祉課 ☎096-234-1114(内線144)

国民年金

国民年金保険料の産前産後期間の免除について



詳しくは町住民生活課にお尋ねください

国民年金保険料の産前産後期間の免除制度について

次世代育成支援の観点から、国民年金第1号被保険者が出産を行った際に、産前産後の一定期間の国民年金保険料が免除される制度が平成31年4月から始まりました。

国民年金保険料が免除される期間
出産予定日または出産日が属する月の前月から4カ月間（以下「産前産後期間」といいます。）の国民年金保険料が免除されます。産前産後期間と認められた場合は、年金額を計算する際に保険料を納めた期間として扱われます。なお、多胎妊娠の場合は出産予定日または出産日が属する月の3カ月前から6カ月間の国民年金保

険料が免除されます。

※出産とは、妊娠85日（4カ月）以上の出産をいいます（死産、流産、早産された方を含みます）

※平成31年2年1日以降の国民年金保険料が免除対象となります

対象となる方

「国民年金第1号被保険者」で、出産日が平成31年2月1日以降の方

申請方法

申請書は、年金事務所または町住民生活課窓口で配布していますので、希望される人は必要事項を記入して提出してください。

出産予定日の6カ月前から提出可能です。

申請に必要な書類

- ・ 申請前に申請する場合
・ 母子健康手帳など出産予定日および胎児数が確認できるもの

・ 出産後に申請する場合
町で出産日などが確認できる場合は不要です

- ・ 死産などにより申請する場合
死胎埋火葬許可証や医師などが作成した死産証明書など分娩日および胎児数が確認できるもの

お問い合わせ先

熊本東年金事務所
096-367-2503

町住民生活課 096-234-1113(内線 104)

国民健康保険

国民健康保険被保険者資格に異動があったときは届け出を

世帯主は、自分の世帯の被保険者に国民健康保険の資格異動（転入、転出、社会保険加入、または脱退など）があった場合、14日以内に必ず町へ届け出をしなくてはなりません。届け出が遅れると、保険給付が制限される場合などがありますので注意しましょう。

職場の医療保険に加入している人以外は、国民健康保険に入る必要があります。3〜4月は、就職や退職などで異動が多い時期です。忘れずに届け出をしましょう。

※国民健康保険税は、届け出をした日の月からではなく、国民健康保険に加入した日（転入日や社会保険の資格喪失日など）の

国民健康保険の資格異動は届け出が必要



詳しくは町住民生活課にお尋ねください

月にさかのぼって納める必要があります。

国民健康保険被保険者証の有効期限は7月31日まで

国民健康保険制度の都道府県化に伴い、平成30年度から国民健康保険被保険者証の有効期限が7月31日になりました。現在、国民健康保険被保険者証の皆さんがお持ちの被保険者証の有効期限は、7月31日（金）です（短期証を除きます）。

令和2年度の新しい被保険者証は、有効期限が切れる前に世帯主あてに簡易書留郵便で送付します。

あんま・はり・きゅう治療券の発行について

町では、国民健康保険加入世帯を対象に、町と協定を締結した施術業者ではり治療などを受けると、1回の治療に対して1,000円の補助が受けられる治療券を発行しています。

令和元年度（平成31年度）の「あんま・はり・きゅう治療券」の使用期限は、3月31日（火）です。令和2年度の治療券は4月1日（水）から発行しますので、治療券が必要な人は、町住民生活課窓口で申請してください。

町住民生活課 096-234-1113(内線 106)

# Library

町生涯学習センター図書室からの3月のおすすめ図書

## Library Information

### 図書室からのお知らせ

#### ■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第2木曜日に、「0歳児からのおはなし会」をおこなっています。絵本の読み聞かせのほか、手袋人形、わらべうたなど、楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、また、おじいちゃん、おばあちゃんも、子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時 3月12日(木)  
午前10時30分～

■会場 図書室おはなしのへや

●図書室の利用や、図書の検索・リクエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447(内線331)

### 第18回「このミステリーがすごい！」大賞受賞作 歌田 年 著 / 『紙鑑定士の事件ファイル』



宝島社  
小説

どんな紙でも見分けられる男・渡部が営む紙鑑定事務所に「神探偵」と勘違いした女性が浮気調査の依頼にやって来る。一枚のプラモデルの写真を手掛かりに調査を始めたら、伝説のプラモデル造形家・土生井と出会い、意外な真相にたどり着く…。紙や模型の蘊蓄(うんちく)が面白く、一気に引き込まれてしまう1冊です。

### 子どもも大人も楽しめる絵本 ヨシタケシンスケ 作 / 『なんだろうなんだろう』



光村図書出版  
児童書

なんだろう、なんだろう、学校ってなんだろう。楽しいってどんな気持ち？友だちって？しあわせて？ふとした瞬間にかぶ12の「なんだろう」を徹底追究。抽象的で漠然としたテーマを、しなやかに、具体的に、ユーモアたっぷりに描きます。自分で考えるためのきっかけになってくれる、子どもも大人も楽しめる絵本です。

### 光秀の末裔が明かす歴史捜査ミステリー 明智 憲三郎 著 / 『明智の末裔たち』



河出書房新社  
一般書

生きて、真実を語り継げ…。本能寺の変までのダイジェストと、その後400年にわたり明智一族に待っていた数奇な運命を描く。そこには驚くべき光秀の計画と、時代に翻弄されながらもたくましく生きてきた子孫たちが浮かび上がる。明智残党狩りの手を逃れた光秀の子・於律丸の子孫である著者が明かす、歴史捜査ミステリーです。

### 今あるものを生かしてゆったり暮らす 主婦の友社 編 / 『ものとうまくつきあう暮らしと習慣』



主婦の友社  
教養娯楽

あるものを生かして、ゆったり暮らす。何を捨てるかより、どう生かすか。だからものが多くても、少なくともOK。自分の「適正量」を知って、もっとラクに、もっと心地よく、穏やかな暮らしを始めましょう。ものとうまく付き合い、ゆったり暮らす12の家族の習慣や工夫を、3つの「心がけ」とともに紹介。おすすめの本1冊です。

### 町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人5冊まで、15日間

この本には、認知症になった母とその母を介護する90代の父、東京に住む娘との家族の風景を記録として残し、映画化されたエピソードが綴られています。

著者が仕事をしながら乳がん治療をしている矢先、離れて暮らす父と認知症になった母のことが気掛かりになり、東京と広島を往復する日々が続きます。

#### 今月の案内人



内村 喜久子さん  
(吉田区)

記憶が薄れていく母と介護する父を支え、悩み、時には笑い、誰もが直面する家族の問題をユーモア

### ～ My Favorite Story ～ Read This Story! 私のおすすめ図書

『ほげますから、よろしくおねがいします。』(信友直子著)

両親の気丈な言葉に背中を押されても、離れて暮らすことに良心の呵責を抱く映像作家の娘。時に涙で攪り続けた超高齢夫婦の介護の日常は、ほっこりする愛と絆で溢れていた。

を交えながら書かれています。家族間の悩みは、家族で抱えてしまいがちで、現代社会でも問題になっています。著者は、そんな大変な状況でも家族の記録として日常生活を撮影し、普段、気付かない些細な事柄や会話をドキュメンタリーとして残しています。

私は、現在子育てで真っ最中です。子育てが落ち着く頃に、新たな問題に直面するかもしれま

せん。そんな時は、悩みを1人で抱え込まず、周囲の助けも必要だということに気付かされた、1冊です。

●あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447(内線331)



## Public Hall

### 町公民館からのお知らせと話題

#### ▶町公民館からのご案内

#### 町民大学「閉講式」を中止します

町教育委員会では、令和元年度町民大学の閉講式を次のとおり予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、中止します。皆様のご理解とご協力をお願いします。

#### ●開催日時

3月25日（水）

#### ●会場

町生涯学習センター・ホール

#### ●講師

岸 信子 さん

#### ●講演

「7男3女の子育て日記」

#### ●公民館講座や町民大学などに関する

お申し込み・お問い合わせ先

町教育委員会公民館事務局

☎096-234-2447(内線321)

#### ■令和元年度甲佐町就学前人権教育部会第2回研修会を開催

1月25日（土）、町生涯学習センター研修室にて「令和元年度甲佐町就学前人権教育部会第2回研修会」が開催されました。町内保育園や町内小学校の職員、町職員など45名が参加しました。

南小国町教育委員会学校教育・人権教育指導員の倉岡巧さんが、「ひとり一人が輝く甲佐町に」という演題で講演。倉岡さんは、「人権とは、自分とともに他人の大切さを認めることです。差別を目にしたとき、正

公民館自主講座参加者によるレクリエーションダンスの披露や南三箇区のごうさんもん元気活動推進事業「竹細工作成を通じた地域



▲公民館活動の課題について講演する山城さん

住民の交流促進活動」の活動発表が行われました。また、熊本大学教育学部教授の山城千秋さんが「自治と文化を築く公民館の創造」と題して講演。熊本地震時の県内各地の公民館活動について紹介し、人口減少社会における社会教育や公民館活動の課題などについて紹介がありました。

好きな香りの花を選び、モスボールにホットボンドを使って貼り付けていきます。思い思いの模様を描くなど個性を生かしたオリジナル作品が完成しました。

講座後、参加者は「地区で集まって皆さんと一緒に作ってみたいですね」と感想を述べました。

町公民館出前講座  
ステップアップ講座

#### 町公民館出前講座

#### ステップアップ講座

2月18日（火）町農業研修センター「ろくじ館」で、ステップアップ講座「ポプリ作り」を開催しました。ポプリとは、乾燥させた花や葉などの香料を混ぜ合わせてガラス瓶などに入れた室内香のひとつで、インテリアとしても使われます。



▲思い思いのポプリを作成する参加者ら

参加者した7名は、講師の森田光樹子さんの指導を受けながら、ピンク色のバラや紫色のラベンダーなど

講師の森田光樹子さんの指導を受けながら、ピンク色のバラや紫色のラベンダーなど

## Human Rights

### 人権 ～心豊かに暮らすために～

しい判断を行うためには、偏った見方をせず真実を知ることが大切です」と、自身の体験談を交えながら話しました。参加者は、倉岡さんの講演に興味深く耳を傾けました。

講演を終えた参加者からは、「自分の何気ない言葉や行動が、人を傷つけていないか考えさせられた」「差別や人権について普段あまり考えることがないので大変良い機会になった」「未来ある子どもたちが正しい人権感覚を身に付けることができるように、私も日々努力していきたい」といった感想が聞かれました。

今回の研修会は、就学前の子ども

たちに関わる保育園などの職員にとって、人権について学ぶ良い機会となりました。



▶講演を行う南小国教育委員会の倉岡さん

#### ●人権に関するお問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎096-234-2447(内線324)

# 手洗い・うがいをこまめに行って 感染症を予防しましょう

◆感染症に負けないために正しく予防対策

空気が乾燥するこの時期はインフルエンザなどのウイルスが活発になります。今年は、インフルエンザをはじめ新型コロナウイルスなどの新たなウイルスによる感染症に注意が必要です。感染症のまん延を防ぐには、1人1人の予防や対策が大切になります。

感染症予防について正しく知り、実践しましょう。

◆感染症を予防するための基本とは

●手洗いをする  
外出後や食事前には十分な手洗

いを行いましょう。手や指などに付着したウイルスを除去するために、しっかりと手を洗うことが大切です。日ごろから手を洗う習慣を身につけておきましょう。

## ＜正しい手の洗い方＞

- ①水で手を濡らし、石鹸をつけてよく泡立てます。
  - ②手のひらと甲を洗います。
  - ③指の間も洗います。
  - ④親指のまわりや手の側面も忘れずに洗います。
  - ⑤爪と指先を洗います。
  - ⑥手首まで（半袖の時は肘まで）洗います。5回繰り返し流します。
- また、流水でしっかりと洗い流す

ことも手についた菌を落とすために大切です。丁寧に石鹸を洗い流しましょう。

●うがいをする

屋外から屋内に入ったなら手洗いと共にうがいをする習慣をつけましょう。うがいは口やのどを洗浄するだけでなく、のどの粘膜を潤して、ウイルスへの防御機能を高めることにもつながります。

## ＜正しいうがいの方法＞

- ①口に水を含みブクブクうがいをし、一度水を吐き出します。
- ②もう一度口に水を含み、顔を上に向けて、のどの奥までしっかりと届くようにガラガラうがいをします。

●身体の免疫力を上げる生活

規則正しい生活を心掛け、バランスの良い食事と十分な睡眠や休養を取るなどして過ごしましょう。適度な緊張と快適なくつろぎで生

活にメリハリをつくることで自律神経のバランスを整え抵抗力を保つことができます。

感染症が流行する時期には、いろいろな情報が流れますが、正しい情報を入力し冷静に行動することも、予防対策となります。また、発熱などの風邪症状がある場合は無理せず、医療機関を受診する前に、受診方法を相談するようにしましょう。また、新型コロナウイルス感染症が疑われる場合には、県内の保健所が相談窓口となっています。

◆新型コロナウイルス感染症相談窓口について

次の症状がある場合は、御船保健所の「帰国者・接触者相談センター」へご相談ください。

- 風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている
  - 強いけだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある
  - ※高齢者や基礎疾患のある方は、右記の状態が2日以上続く場合
- ▼お問い合わせ先  
御船保健所

## あゆみだより

### 予防の話

このコーナーでは、町総合保健福祉センター職員である保健師、管理栄養士、社会福祉士などが、健康や福祉、介護などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は  
木村 真澄 保健師

新型コロナウイルスによる感染症には注意が必要です。この時期に流行するインフルエンザなどから身を守るためにも、手洗いやうがいなどの予防対策や規則正しい生活とバランスの良い食事、十分な睡眠を心掛けましょう。

町総合保健福祉センター  
TEL 096-2355-8711

## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



山下 哲平 くん (11カ月)

父・祥平 さん 母・稚子 さん  
(和田内区)

元気に大きく育ってね!!

加藤 優芽 ちゃん (11カ月)

父・桂一 さん 母・亜弥 さん  
(有安区)

じいじ、ばあば  
いつも遊んでくれてありがとう



★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか？写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先  
町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711

## 3・4月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

3月19日(木) 午前9時

4月16日(木) 午前9時

### + 7か月児健診

3月19日(木) 午前10時

4月16日(木) 午前10時

### + ピカピカ1歳教室

4月10日(金) 午前9時30分

### + 1歳6か月児健診

3月10日(火) 午後1時

### + すくすく2歳児子育て相談

4月17日(金) 午前9時20分

### + 3歳児健診

3月10日(火) 午後1時20分

## Child-Care

### 3月の子育て支援カレンダー

#### ○ 甲佐保育園

☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 若草保育園

☎096-234-0013

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 竜野保育園

☎096-234-0519

13日(金) お誕生会

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 乙女保育園

☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 緑川保育所

☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

#### ○ 甲佐町子育て支援センター

(竜野保育園内) ☎096-234-0305

2日(月) 親子で読書

4日(水) お散歩へ出かけよう

6日(金) 手形・足形遊び

9日(月) ままごと遊び

11日(水) シャボン玉遊び

13日(金) お誕生会(要予約)

16日(月) 積み木遊び

18日(水) おやつ作り(マフィン)

23日(月) 製作(ちょうちょ)

25日(水) 砂場遊び

27日(金) お絵かき

育児相談(電話・面接)  
月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育  
月・水・金曜日 午前9時30分～正午

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先  
・町総合保健福祉センター  
・町地域包括支援センター  
(町総合保健福祉センター内)  
☎096-235-8711

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。

## Enterprise

甲佐町進出企業協議会だより

### 社員同士の思いやり がある職場です



営業部  
宮崎 芳行み

今年の1月に入社し、運行管理の事務をしています。入社したての私にも気さくに声をかけてもらえる働きやすい会社です。これから国家資格である運行管理者の取得を目指しながら、自動車学校の教官をしていた前職の経験を活かし、ドライバーの安全教育にも携わっていきます。



### 本町への進出企業のご紹介

#### 東南運輸株式会社 甲佐営業所

「一期一会を大切にし、人と人との出会いが奇跡を生む」を合言葉に地域社会に貢献し、県内No.1の運送会社になることを目指します。



近藤 広幸  
常務取締役

#### 事業所概要

- 所在地 甲佐町大字田口528番地
- 従業員 138人
- 電話番号 096-234-5610

## 人を大切にした事業展開で社会に貢献

■高い運送技術で九州のインフラ整備を支える

昭和34年5月に設立された東南運輸(株)では、九州圏内への鉄骨・電柱の運送を主な事業として展開されています。

顧客や社員とのつながりを大切にする「一期一会」を理念とし、トラック企業に見られがちだという運輸業界のイメージを変える経営を目指す同社。従業員の健康管理に努める決意表明「ヘルスター健康宣言」を出され、徹底した勤怠管理にも取り組まれています。

また、鉄骨等の安全な運送には高い技術力が必要とされることから、社員への安全教育にも力を入れている九州のインフラ整備を支えていきます。

- お問い合わせ先  
甲佐町進出企業協議会事務局  
(町地域振興課内)  
☎096-234-1154 (内線232)

## Fitness

甲佐町フィットネスセンター

### ダンベルを使って 美しくシェイプアップ

皆様はダイエットをしようと思われた時、どのような方法を実施されていますでしょうか。ランニングなどの運動や食事制限は、つらくて長続きしないという人も多いのではないのでしょうか。

#### 今月の講師



丸尾 賢亮さん  
(健康運動実践指導者)

今回は、簡単な動作をするだけで身体の引き締めができるダンベルの良さを

皆様にお伝えいたします。

ダンベルのメリットは、①1kg程度の軽量のダンベルでも、使い次第でさまざまなトレーニングができ、身体の引き締めが可能です。②自重トレーニングにダンベルを加えることで、より多くの部位を鍛えることができ、ダンベルの重さを変えることで負荷強度の調節も簡単にできます。

フィットネスセンターには、1～4kgのダンベルが設置されており、スタッフが効果的な使い方をお教えしますので、ぜひお越しください。

#### ダンベルを使った運動



▲ダンベルを効果的に使ってトレーニングを行きましょう。

- お問い合わせ先  
甲佐町フィットネスセンター  
(町総合保健福祉センター内)  
☎096-235-8712

## Town Development

### 甲佐町まちづくり協議会



▲市街地に大井手川が流れる甲佐ならではの風景を楽しめる宿泊施設へ改修中の旧松永たばこ店

TEが中心となつて行っている古民家「旧松永たばこ店」の改修です。およそ築130年のこの古民家は、今夏、宿泊施設として新しく生まれ変わる予定です。市街地を流れる大井手川の風景を楽しめる甲佐ならではの宿泊施設の完成をお楽しみに。

■甲佐町まちづくり協議会  
甲佐町まちづくり協議会（大滝祐輔代表理事）は、（二社）パレット（大滝祐輔代表理事）、（株）NOT E（藤原岳史代表）、（医）谷田会谷田病院（谷田理一郎理事）、（株）肥後銀行（笠原慶久頭取）、甲佐町商工会（中村幸男会長）、町の6者から構成され、「農泊によるまちづくり」を指して活動しています。

■本町の資源を活かす農泊  
「農泊」とは、農山漁村地域ならではの伝統的な生活体験と地域の人々との交流を楽しみつつ、古民家などでの宿泊によって、旅行者にその土地の魅力を味わってもらおう農山漁村滞在型旅行のことです。

現在、同協議会では、宿泊施設の整備に取り組んでいます。その1つが、（一社）パレットと（株）NOT Eが中心となつて行っている古民家「旧松永たばこ店」の改修です。およそ築130年のこの古民家は、今夏、宿泊施設として新しく生まれ変わる予定です。

農泊によるまちづくりを目指して  
古民家を活用した宿泊施設を整備

### 甲佐を楽しめる宿泊施設に

旧西村邸や井戸江峡キャンプ場に続く、甲佐ならではの自然や風景を楽しめる宿泊施設として、旧松永たばこ店の古民家改修を進めています。甲佐を楽しむための拠点の1つとして、古民家での暮らしを味わえるような宿を目指しています。



まちづくり協議会  
米原 賢一さん

### ●お問い合わせ先

甲佐町まちづくり協議会

☎090-2850-9824

まちづくり協議会ウェブサイト

🌐 <https://magazine-bo.com/>

## Old-house Renovation

### 古民家再生

### 古民家こうさてんプロジェクト 振り返り交流会を開催

2月9日（日）町総合保健福祉センターで、こうさてんプロジェクト振り返り交流会を開催しました。

30人を超える参加者が集まった今回の交流会では、足掛け3年のプロジェクトを改めて振り返りました。



▲落ち着いた茶褐色の塗装が施された大きな梁が見える天井

熊本地震で被災した旧西村民俗資料館の利活用について、平成29年度に住民ワークショップを通して、地域交流拠点として整備する基本計画を決定してから、ワークショップを組み込んだ改修工事までを振り返りました。完成間近の現場見学では、自身の作業箇所を確認する参加者の姿も見られました。

この交流事業を通して、町内外の子どもから大人まで幅広い層の参加者がふれあう機会となったことを喜ぶ声も多く聞かれました。今後、甲佐町を身近に感じてもらうきっかけになる施設となるよう、今年の夏の

運用開始に向けて準備を進めていきます。



▲ワークショップを通じた価値観の変化について発表する参加者

### ●お問い合わせ先

町地域振興課

☎096-234-1154（内線233）



お問い合わせ先一覧

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家  
(社)甲佐町社会福祉協議会  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111 (代表)

町からのお知らせについては、詳しくは町公式サイトをご覧ください。

🌐 <https://www.town.kosa/kumamoto.jp/>

①お知らせ

3月22日(日)は  
県知事選挙投票日

3月22日(日)は、県知事選挙の投票日です。

選挙は、有権者が政治参加する最大の機会であるとともに、国民の権利です。忘れずに投票しましょう。

投票できる期間は、期日前投票を合わせると17日間あります。

投票日当日に投票できない人は、期日前投票をお願いします。

▼告示日

3月5日(木)

▼投票日・投票時間

3月22日(日)  
午前7時～午後6時

▼投票できる人

平成14年3月23日以前に生まれ、引き続き3カ月以上町内に居住している人

▼期日前投票

投票日当日に仕事や旅行などで投票できない場合は、投票日前に期日前投票所で投票ができます。

▼期日前投票の投票日

3月6日(金)～21日(土)

▼期日前投票の投票時間

午前8時30分～午後8時

▼期日前投票の投票場所

町役場2階総務課前談話コーナー

●不在者投票

町内に長期不在のため、期日前投票ができない人は、不在者投票ができます。郵送による手続きなど日数を要しますので、お早めに町選挙管理委員会に申し出てください。

また、不在者投票を行うことができない施設として指定を受けている、病院・老人ホームなどに入院・入所中の人が、入院・入所先で不在者投票ができる方法もありますので、施設へ申し出てください。

▼お問い合わせ先

町選挙管理委員会(総務課内)  
☎096-234-1140  
(内線222)

児童手当の申請は忘れずに

児童手当は、中学校卒業(15歳の誕生日後の最初の3月31日)までの児童を養育している人に支給されます。

児童手当は原則として、申請した月の翌月からの支給となります。

出生日や転入した日(異動日)が月末に近い場合、申請日が翌月になったとしても、異動日の次の日から数えて15日以内であれば申請をした月分から支給されます。

申請が遅れると、原則として遅れた月分の手当を受けられなくなりしますので、ご注意ください。

▼支給月額

・0～3歳未満  
15,000円

・3歳以上～小学校終了前の第1子および第2子

10,000円

・3歳以上～小学校終了前の第3子以降

15,000円

・中学生

10,000円

※第1子の数え方は、18歳になった最初の3月31日までの子を基に算定します。

▼支給時期

原則として、毎年6月、10月、2月にそれぞれの前月分までの手当を支給します。

・印かん  
・受給者および対象児童の健康保険証  
・受給者名義の預金通帳  
・受給者のマイナンバーカードまたはマイナンバー通知カード

▼申請先・お問い合わせ先  
町福祉課  
☎096-234-1114

日曜当番医

月日	当番医	電話番号
3月1日	谷田病院	096-234-1248
3月8日	桃崎整形外科	096-235-8111
3月15日	荒瀬病院	096-234-1161
3月22日	谷田病院	096-234-1248
3月29日	小屋迫医院	096-235-0165

町税などの滞納処分(1月分)

種別	件数・金額など
捜索	0件
差し押さえ件数	7件
公売回数	1件
出品数	3件
滞納処分関連収入	112,605円

古きを訪ねて甲佐町を知る

## 甲佐町の文化財探訪 ～第78回～

「おたちょさん」(伝阿蘇惟前(あそこれさき)公墓) 赤星 真照 町文化財保護委員 (有安區)

竜野の小原に「おたちょさん」と呼ばれる場所がある。「おたちょ」とは、お館様のなまったものといわれている。竜野は阿蘇大宮司の拠点である矢部の「浜の館」との交流の重要な地点であった。阿蘇惟前公とは、永正10(1513)年、阿蘇惟豊(これとよ)との争いに勝利し、阿蘇神社大宮司となり大永3(1523)年に堅志田城(美里町)を落とし、20年間甲佐・砥用・中山を支配下に治めた人物である。

別の伝承によると、この場所は、阿蘇惟前公と敵対する阿蘇惟種公の墓だともいわれている。当時の武士は、阿蘇大宮司の統率のもとにあり、あちこちの谷を支配している小領主たちであった。知行原(ちいきばる)や城平(じょうびら)などの地名は、当時の武士団の様子を表すものであろう。

また、寛政8(1796)年、小原村の彦左衛門、孫右衛門、弥右衛門、孫左衛門、善右衛門の五人衆が供養塔を作ってここに寄進(きしん)した。文禄2(1593)年に死去された阿蘇家の八男、八郎殿の墓地とも伝えられる宝篋印塔(ほうきょういんとう)と呼ばれる墓標は崩れ落ち、梵字の刻まれた一部が残っているだけである。

「おたちょさん」は「お立寄り」からきているとの説もあるが、当地と阿蘇氏のかかわりが想像できる貴重な文化財である。



崩れ落ちた「おたちょさん」の宝篋印塔の一部

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447 (内線322)

(内線143)

### 災害復興住宅融資の受付期限延長について

住宅金融支援機構が行っている平成28年熊本地震で被災した住宅を復旧するための「災害復興住宅融資」について、借入申し込みの受付期限を令和2年3月31日から1年

間延長する方向が準備を進められています。

なお、正式に決定した場合には、住宅金融支援機構ホームページ(<https://www.jfr.go.jp/index.html>)などを通じてお知らせしますのでご確認ください。

▼お問い合わせ先  
住宅金融支援機構お客さま

コールセンター(災害専用ダイヤル)  
☎0120-086-353  
(午前9時～午後5時)

### 4月から施設内では原則屋内禁煙となります

4月から、改正健康増進法の全面施行に伴い、2人以上が利用する施設は原則屋内禁

煙となり、喫煙室以外では喫煙できなくなります。(既存の小規模な飲食店では、喫煙可能な店舗もあります。すでに病院や行政庁舎などは原則敷地内禁煙となっています)喫煙室には20歳未満の方は立ち入り禁止となり、喫煙室以外での喫煙はできません。望まない受動喫煙の防止にご協力を願います。

▼お問い合わせ先  
御船保健所

☎096-282-0016

### 狂犬病予防注射の料金が変わります

町では、上益城郡獣医師会に依頼して狂犬病の集団予防接種を実施しています。消費税増税に伴い、予防接種の料金を4月1日(水)から次のとおり変更します。

- ・変更前 2,570円
- ・変更後 2,800円

なお、新規登録料3,000円、注射済票代500円については変更ありません。また、町では、狂犬病集団予防接種を5月と11月に予定しております。日程については決まり次第お知らせします。

▼お問い合わせ先  
町環境衛生課

☎096-234-1169

environmental preservation

### クリーンセンターへのごみ搬入量(1月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	212,190	△18,380	△26,160
資源ごみ	22,110	△1,610	1,240
粗大ごみ	4,730	△2,710	780
合計	239,030	△22,700	△24,140

※単位:kg

traffic safety

### 事件・事故件数

種別	発生件数	
	1月	年累計
人身事故	0	0
物損事故	13	13
盗難など	0	0

1月31日現在

fire prevention

### 火災発生件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	0	(0)
原野	0	(0)
その他	3	(3)
合計件数	3	(3)

2月15日現在(カッコ内は前年比較)

甲佐町総合型地域スポーツクラブ  
「I-YOUスポーツ&カルチャークラブ」  
3月のアユスポ・カレンダー



少年柔道スクール  
和田拓也さん（浅井区）

皆さんの参加をお待ちしています

●スポンジテニス&  
バドミントン

甲佐小体育館  
月曜日（祝日除く）午後7時30分

●少年柔道スクール

甲佐中武道館「甲心館」  
・中学生の部  
月・水・木・金・日曜日  
・小学生の部  
月・水・金曜日  
いずれも午後7時

●卓球

町生涯学習センター・ホール  
水・金曜日（祝日除く）午後7時

●ノルディックウォーキングスクール

白旗小体育館  
第1・3月曜日 午後7時  
乙女小体育館  
第1・2・3金曜日 午後7時

●トランポリンスクール

特別養護老人ホーム桜の丘  
金曜日 午後5時30分

●サッカースクール

甲佐中グラウンド など  
火・木・金曜日 午後7時  
土・日曜日 不定期

●女子サッカースクール

甲佐中グラウンド など  
水・金曜日 午後7時30分  
土・日曜日 不定期

●ジュニアバスケットスクール

※ 場所・時間ともに不定期の為  
お問い合わせください。

■お問い合わせ先

I-YOU(アユ)スポーツ&カルチャークラブ事務局  
(町教育委員会社会教育課内)  
☎096-234-2447(内線325)

お知らせ

春季全国火災予防運動は  
3月1日(日)～7日(土)

春季全国火災予防運動が、  
3月1日(日)～7日(土)  
の期間に実施されます。

火災予防運動は、火災が発生しやすいつまを迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者を中心とする死者の発生を減少させることを目的として、毎年実施されています。

家庭や職場、地域ぐるみで火の用心を心がけ、火災が起きないよう注意を払いましょう。

▼防火標語  
『ひとつずつ いいね！で  
確認 火の用心』

▼住宅防火7つのポイント

- 3つの習慣
- ・寝たばこは絶対やめる。
- ・ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ガスこんろなどの火のそばを離れるときは、必ず火を消す。

●4つの対策

- ・逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・寝具、衣類およびカーテンからの火災を防ぐために、燃えにくい防災品を使用する。
- ・火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。

- ・お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制を作る。

▼お問い合わせ先  
上益城消防組合消防本部  
☎096-282-1963

上益城広域連合の  
組織体制が変わります

上益城広域連合では、4月から新たに「施設整備係」を旧熊本地方法務局2階（御船町御船847-3）に設置し、郡内5町での一般廃棄物処理施設の整備に関する事務を行います。

なお、「総務・企画係」と「福祉係」はこれまでどおり嘉島町福祉センター2階（嘉島町上島551）にて事務を行います。

▼お問い合わせ先  
上益城広域連合施設整備係  
☎096-200-7199

募集

令和2年度  
各種自衛官を募集

自衛隊熊本地方協力本部では、自衛隊幹部候補生、医科・歯科幹部自衛官、一般曹

候補生、自衛官候補生を募集しています。

▼募集項目および資格

- 自衛隊幹部候補生
  - ・大卒程度
  - ・22歳以上26歳未満の者（20歳以上22歳未満の者は大卒（見込含）、修士課程修了者等（見込含）は28歳未満の者）
- 院卒者
- ・20歳以上28歳未満の者（修士課程修了者等（見込含））
- ・歯科・薬剤科
- ・専門の大卒（見込含）20歳以上30歳未満の者（薬剤科は20歳以上28歳未満の者）

- 医科・歯科幹部自衛官  
医師・歯科医師の免許取得者
- 一般曹候補生  
18歳以上33歳未満の者
- 自衛官候補生  
18歳以上33歳未満の者

- ▼受付期間  
●自衛隊幹部候補生  
5月1日（金）まで

Event

令和元年度 甲佐町人権教育講演会を中止します

甲佐町人権教育推進協議会および甲佐町男女共同参画社会推進懇話会では、女性差別問題に関する講演会を次のとおり予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止します。

- ▶演題 「女性が安心安全に暮らせる社会のために ～女性の人権について考えよう～」
- ▶講師 公益社団法人くまもと被害者支援センター 波口恵美子さん
- ▶日時 3月7日（土）午前10時開会
- ▶会場 町生涯学習センター・ホール

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447



ご支援ありがとうございます

## ふるさと甲佐 応援寄附金

ふるさと納税のお礼の品として贈呈している本町の特産品を紹介します。



「ポシドラ焼き」  
こうさんもん No.4  
さわやかな梅ジャムのドラ焼き  
▶(資) 池田製菓舗  
TEL 096-284-0118



「ニラでスープ」  
こうさんもん No.5  
本町特産のニラを卵でとじた中華スープ  
▶パン工房ふうさん  
TEL 096-234-2112



「井戸江峡万十」  
こうさんもん No.7  
白あんと梅の甘酢漬けが入った万頭  
▶(資) 池田製菓舗  
TEL 096-284-0118

▶町公式ウェブサイト  
「ふるさと納税」ページ  
URL <https://www.town.kosa.kumamoto.jp/q/view/136/233.html>

「ふるさと甲佐応援寄附金」にご協力いただきまして、ありがとうございます。

▶令和元年度寄附金額合計  
10,163,000円  
(1月31日現在)

■お問い合わせ先  
町地域振興課  
TEL 096-234-1154 (内線232)

- 医科・歯科幹部自衛官
  - ・ 4月17日(金)まで
  - ・ 10月1日(木)～30日(金)
- 一般曹候補生
  - ・ 5月15日(金)まで
- 自衛官候補生
  - 年間を通じ随時
- ▼試験日
  - 自衛隊幹部候補生
    - ・ 大卒程度・院卒者
    - ・ 1次試験…5月9日(土)・10日(日)
    - ・ 2次試験…6月9日(火)～12日(金)
  - 医科・歯科幹部自衛官
    - ・ 5月8日(金)
  - 一般曹候補生
    - ・ 1次試験…5月23日(土)
    - ・ 2次試験…6月24日(水)～29日(月)

▼お問い合わせ先  
自衛隊熊本地方協力本部  
宇城募集案内所  
TEL 0964-23-2047

▼菊池恵楓園ボランティアガイド  
養成講座受講生募集

菊池恵楓園はハンセン病の隔離の歴史と隔離や差別とたたかって生きた人たちの歴史を学ぶことができる大切な場所です。

菊池恵楓園入所者自治会では、施設見学者を案内するボランティアガイド育成のための基礎講座受講生を募集しています。ハンセン病問題や恵楓園の歴史などを学ぶ基礎的な講座を開催します。いっしょに勉強してみませんか。

▼開講日  
4月4日(土)・11日(土)

※両日の講座をすべて修了すると「菊池恵楓園ボランティアガイド」に認定

▼場所  
菊池恵楓園内 恵楓会館(合志市栄3796)

▼受講料  
無料

▼お問い合わせ先  
国立療養所菊池恵楓園入所者自治会  
TEL 096-248-5342

## くらし安全

「電話で『お金』詐欺」へ  
名称を変更しました

このような現状から、県においては、「振り込め詐欺等」から「電話で『お金』詐欺」に名称を変更しました。

● 落ち着いて電話の内容をもう一度チェックしましょう

● 電話で「お金」の話が出たら詐欺だと疑い、家族や警察に相談しましょう。

● 「どうしてもすぐお金が必要だから準備して」

● 「友人(上司)がお金を受け取りに行く」

● 「キャッシュカードを渡して」

● 「暗証番号を教えて」

● 「コンビニで電子マネーカードを買って」

● 「年金や税金の過払い分が戻ってくる」

● 「ATMで還付金の手続きをする」

▼お問い合わせ先  
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)  
TEL 096-282-1110

## 町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ ～3月～

### ● 水彩画作品展示

▶ 期間 3月9日(月)～29日(日)

▶ 展示作品 水彩画クラブ「こうさ水彩」会員が描いた作品

● お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 TEL 096-234-2447



▶ハネル展記念物100年と甲佐町は3月6日(金)まで



梅花

うたごよみ 一 弥生 一

【短歌】

渡辺幸士 選

病室で使うことなき愛用のカメラ持ち込み  
枕辺に置く 池田キヨ子

露のとう庭で見付けた喜びは何にも勝り春  
を感じる 緒方 明美

父を恋う末の娘は亡き夫の誕生日まで電話  
してくる 塚原 暁益

若き日に亡母にねだつた赤い服今の流行と  
思つて着をり 内田乃武子

暖冬に背なを押されて薄紅の彩に咲き満つ  
庭の山茶花 吉永由紀子

久しぶり娘からの電話あり明るい声で日常  
語る 赤星 文子

道端に若菜は春を知らせおり我が家の庭に  
も若菜植えたし 上村やす美

枕濡れふと目が覚めて見た夢はかぼそき妻  
の微笑む姿 白梅 武人

元気なる男がひとりずつ逝きて米寿の会の  
おんな華やく 渡辺 幸士

【川柳】

渡辺幸士 選

【もてなす】

もてなすは誠意が一番ご馳走か 林 雅之  
もてなされ後が怖いと気をまわす 日隈 俊郎  
民宿のもてなしに酔うかつぽ酒 川村 文子

【梅】

梅匂う窓を病室閉めたまま 清川みどり  
梅一輪咲いて庭にも春が来る 渡辺 幸士

【肥後狂句】

北川直美 選

グラグラ 下にはちゃんと永久歯 広田みどり  
グラグラ パチンコに負け妻に負け 下山 千恵  
グラグラ 自転車乗りの難しさ 志垣 光  
グラグラ 課長に辞表出アて来た 佐藤 葵  
グラグラ 美人見たけん落ち着かん 平井やよい  
グラグラ 脳梗塞じゃあるみゃあか 長原 産賀  
グラグラ 湯がき過ぎつと美味くない 佐野 京  
グラグラ シルバシート使わんね 光永 六  
グラグラ たつぷり煮込むおでん鍋 井元あさみ  
グラグラ 屋台骨迄揺るがせた 日高 美里  
グラグラ まさか地震じゃなからうね 上田 梅清  
グラグラ 大工て呼べる棚で無ア 日隈 元良  
グラグラ この丸木橋渡れてや 北川 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
TEL 096・234・2447 (内線321)

# ひとの動き (敬称略)

1月11日(土)~2月10日(月)

## birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
上早川	秋好 咲良	女	奈 於
世持	山下 ころ	女	康 輔
津志田	増田 壮良	男	進
麻生原	西口 仁菜	女	翔
下横田	溜渕 開理	男	臣 治
上早川	井元 清貴	男	俊 介
津志田	石本 朱	女	優 介

## marriage ご結婚おめでとう

	住所	氏名
〔夫妻〕	田口	田上 輝
	御船町	山田 優花

## condolence お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
麻生原	片岡 ナミ	94	ナミ
下横田	河嶋ツユ子	88	ツユ子
下横田	緒方 亜紀	45	雄二郎
船津	仲原 正實	86	博之
津志田	高崎 健吾	88	清史
津志田	森口 淳	100	健
上早川	田端ユキエ	90	ユキエ
早川	丸山 昭一	75	多恵子
西寒野	福田サツキ	96	稲子
上早川	野仲 敬二	90	敬二
早川	溜渕 祐介	83	セイ子
上早川	本田富士子	87	光
東寒野	堀田ノブエ	95	ノブエ
中山	尾村 京子	83	雅則
仁田子	緒方 博	71	美千代
西寒野	芳村美智子	81	守
横田	豊永 敏之	92	康法
仁田子	前田スエコ	91	博範
中横田	山口 照雄	68	道代
吉田	泉 直則	85	満

## data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,050	▲3
女	5,521	▲13
計	10,571	▲16
世帯数	4,296	▲2

令和2年1月31日現在

# こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん(北原区)

## 旬のタケノコの土佐煮

### ご存知ですか？

タケノコは栄養豊富な食品だということをご存知ですか。

まずは何といたっても食物繊維です。不溶性食物繊維であるセルロースは腸内で水分を吸収して膨らみ、有害物質を排出してくれます。便秘解消や大腸ガンの予防にも役立ってくれているのです。

また、タケノコに含まれるチロシンは、疲労回復やストレスの緩和、脳の活性化などの効能があり、アスパラギン酸は、疲労回復などの効能があります。

これからが旬のタケノコを食べて、春の味覚を味わってくださいね。



### 作り方

- ①茹でタケノコは、サッと熱湯で湯通しをして食べやすい大きさに切り揃えます。
- ②鍋にだし汁と茹でタケノコ、調味料を入れ、ひと煮立ちさせます。
- ③煮立ったらふたをして、中火にし、20分程煮ます。
- ④火を止め、30分以上そのままの状態に休ませておき、味を染み込ませましょう。
- ⑤その後、また中火で15分程煮たら完成です。最後に削りカツオを振りかけたら出来上がりです。

### 材料 (2~3人分)

茹でタケノコ	150g
だし汁	1カップ
しょう油	大さじ2
赤酒	大さじ2
砂糖	小さじ1
削りカツオ	10g

緑川の河川敷などで風に揺れる黄色い菜の花が目につくようになりまし。春の到来を感じる一方で、体調の管理にはまだまだ注意が必要です。

県内で例年より3日遅い春一番が観測された2月22日は、新型コロナウイルス感染症患者の発生が御船保健所管内で確認されたという報道が町内を駆け回った1日だったので、はなからたてしようか。

感染拡大の防止を目的に、イベントの中止も相次いでおり、今年は少しさびしい春の訪れとなりそうです。

今月号で紹介している子ども議会やパリンピック出場選手の講演会では、マスクで自衛する児童生徒の姿が印象的でした。皆さんも最新の情報に注意しながら、こまめな手洗い・うがい、今年度の春の嵐を乗り切りましょう。

(と)

編集後記

## 本町の復興を支えた経験を活かし 災害に強いまちづくりを

熊本地震や豪雨で大きな被害を受けた本町では、迅速な復旧復興に向けて、被災後全国の自治体などから多数の復旧復興支援の派遣職員を受け入れている。これまでに数日から数週間程度の短期支援に



本田 聖さん

Honda Satoshi  
〔鹿児島県鹿児島市〕

西 健一さん

Nishi Kenichi  
〔鹿児島県鹿児島市〕

川畑 雅彦さん

Kawabata Masahiko  
〔鹿児島県鹿児島市〕

野付 祐司さん

Notsuki Yuji  
〔鹿児島県出水市〕

奥蘭 達也さん

Okuzono Tatsuya  
〔鹿児島県薩摩川内市〕

震災支援派遣職員の皆さん / 熊本地震の発生に伴い、平成28年度から多数の派遣職員が本町の復興を支援。今年度は鹿児島県の各自治体から5人が、町建設課において3月末の任期まで震災からの復旧復興業務に従事している。

約800人、数カ月以上の中長期支援では延べ55人に支援いただいております。2月末現在で5人が町建設課職員とともに復興業務に尽力している。薩摩川内市役所職員の奥蘭達也さんは、熊本の震災復興

のために何かできることをしたいという思いから派遣を希望。一昨年の4月から道路や河川の災害復旧、宅地の耐震化推進事業などの業務に携わってきた。

「被災者に寄り添い、希望を丁寧に聞き取ることを中心にしながら業務に取り組んできました」と語る奥蘭さんは、2年が経とうとしている本町の業務を振り返って「他自

治体からの派遣職員の方とも意見交換しながら業務を行う中で、異なる考え方を学べたのは良かったと思います。この2年間にできたつながりを今後も大切にしていきたいですね」と笑顔を見せる。

「町職員の皆さんとランチに出かけたり、職場対抗バレーボール大会に参加したり、ラグビーのワールドカップを観戦したのも良い思い出ですよ」と話すのは、総合運動公園整備などに従事する西健一さん（鹿児島市）。「やな場でアユ料理を味わえていないのが少し心残り。機会があればぜひ訪れたいです」と明かす。

本町の復興を実感する場所として、総合運動公園サッカー場を挙げた川畑雅彦さん（鹿児島市）は「更地だった場所が、緑の天然芝サッカー場になる様子が印象的でした。鹿児島市でも自然災害への備えは必要で、今回学んだことをそれぞれの自治体に持ち帰って、災害に強いまちづくりに活かしていかなければと思います」と鹿児島での活躍を心に誓う。